

尾張徳川の足跡を訪ねて9～南蛮たたき鉄砲間～

南蛮たたき鉄砲間は、二の丸の北端にあります。名古屋城の北側にある湿地帯から敵が攻めてきた時に鉄砲を撃つためのハザマとしてつくられたものです。



東西に延びる練堀は、粘土と砂利を石灰や油で練り固めて強固につくられています。名古屋城は江戸を守る前衛としてつくられたことが改めて感じとれます。

